

海外安全対策情報 2019年4月～6月

在スロベニア日本国大使館

1 社会・治安情勢

(1) 一般犯罪・事件

ア 密入国事案

不法移民（アフガニスタン，アルジェリア及びモロッコ国籍）が79歳男性を誘拐，車内トランクに6時間拘束した誘拐事件の発生・検挙（5月，コチェウエ）

イ 密輸入事案

南アフリカからの組織的薬物密売事件の検挙（4月，リュブリャナ及びマリボル），約180万ユーロの偽札をトラックに隠し，密輸入しようとした犯人を検挙（4月，プレコムリエ）

ウ 強盗・窃盗事件

道を聞くそぶりをしながら鞆や車内から財布を抜き取る窃盗事件の連続発生（4月，リュブリャナ），ガソリンスタンドにおける，刃物を所持し現金を強奪，居合わせた客の車で逃走した強盗事件の発生（4月，リュブリャナ），ATMで現金を奪う強盗事件の発生（5月，リュブリャナ），猟師自宅の猟銃保管庫から猟銃5丁，拳銃2丁，弾薬200発が窃取される空き巣事件の発生（6月，コペル）

(2) その他

ア 4月リュブリャナにおける，49歳男性によるバスジャック事件の発生

イ 6月，銀行口座へ不正アクセスし約450万ドルを盗んだサイバー犯罪容疑者として，米連邦裁判所はスロベニア国籍2名を起訴。

ウ 2019年1月から6月までのスロベニアへの不法入国者数は，昨年比67%増を記録した。

エ 高齢者ドライバーによる，高速道路の逆走事案が複数回発生，幸い死亡事故には至っていない。

2 邦人被害

5月，リュブリャナ市内のレストランにおいて旅券の入ったバックの置き引きが発生。（現金のみ窃取され，バッグ（含旅券）は市警察に届けられた。）

3 誘拐・脅迫事件発生状況

当国における邦人の被害情報はない。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

当国の対日感情は全般的に良好であり、問題の報告はない。（了）